



## 串間にはこんなに魅力的な スポーツチームがある！

### 福島野球スポーツ少年団

現在、串間市内の学校から集まった小学1年生～6年生の部員24名で活動。

練習は毎週火・水・金曜の16:00から行っており、週末は紅白戦や試合、定期的に投球・打撃などの測定会を実施し低学年の子どもたちも楽しめるよう練習の組み立てをしております。年に2回程度県外の大会や遠征にも参加。福島野球のスローガンは「エンジョイベースボール」です。楽しく野球をすることを第一に何事にも全力で取り組んでいます。またあいさつや礼儀作法を基本とした育成にも努め、地域の皆さまに愛されるチームを目指し、県大会などで上位を目指します！

### ～父母の会 谷口竜王 会長より～

野球をやりたいと思っているその君、そしてお父さん、お母さん。福島野球で共に青春の時間を過ごしましょう！興味のある方はいつでも福島小のグラウンドに遊びに来てください。待っています♡



それぞれの目標達成に向けて  
全力で寄り添います



問 監督 花立拓也 ☎090-5288-1425 / (ヘッドコーチ) 神谷一樹 (低学年コーチ) 久保田洋登



今月のテーマ展示  
「キャンプ特集」

市内には高松キャンプ公園をはじめ、赤池キャンプ場や都井岬南灯台キャンプ場、トイグランソラシタなどがあります。キャンプ初心者向けの本からキャンプ飯レシピまで本が揃っていますので、この機会にいかがですか？



「こども気象庁」  
気象庁／監修

毎日の天気や、線状降水帯、台風、地震、津波、火山噴火など大きな被害をもたらす現象の観測・監視など、気象庁の仕事を手がかりやイラストとともに紹介。防災対策も楽しく学べる。現場で働く人たちのインタビューも収録。



「ひろぎ第12号」  
串間市文化協会／発行

2年振りに発行されました！地域文化の向上を目指して市民の方々が、短歌や俳句、川柳、詩、随筆、小説の力作に取り組みられています。今回は、神戸雄一詩碑祭での入賞作品も掲載しています。

### 図書館からのお知らせ

『埋火 第111号』、『くしま史談会報』の最新号＆統合版が出ています！



### 【GW期間中の開館情報】

5月3日(土)～6日(火) 開館  
7日(水) 休館



- 串間市立図書館 ☎ 72-1177
- 開館 = 10:00 ~ 18:00
- 休館日 = 毎週月曜日
- H P = <https://www.city.kushima.lg.jp/library/index.html>

### 新刊情報

世界99 (村田 沙耶香／著)  
初瀬屋の客 (西條 奈加／著)  
春立つ風 (あさの あつこ／著)  
腕が鳴る (桂 望実／著)  
氏家京太郎、奔る (中山 七里／著)  
我が緑の大地 (萩原 浩／著)  
リペアラ (大沢 在昌／著)  
その他多数

### 市長コラム

### 県庁楠並木

県庁の楠並木は宮崎県の誇りに思えます。大きな楠は歴代の知事とともに宮崎県のため成長してきたことでしょう。大木がその威厳を示しています。楠は新芽が出て成長し、古い葉を落とすというサイクルを繰り返す常緑樹です。落ちた葉は腐葉土となり楠に栄養を与え、また成長します。これらの循環は社会と同じように感じます。生命は一人前になるまでに幾多の難事をこなさなければなりません。わざと厳しい試練を与えて成長させるという意味の「獅子は我が子を千尋の谷に落とす」ということわざがあります。人間社会は常に変化し続け、今は厳しい指導や優しい言葉がハラスメントになってしましますが、この難しい社会の中でも子どもたちは日々、家族や友人と支え合いながら「人間力」を鍛え続けていることでしょう。生きる強さや知能をもってこれからの未来を担い、大人となり、家族ができ、命や歴史をつないでくれることを願っています。

スポーツの世界は厳しく、強い者が勝ち続けることができます。体力勝負の相撲の世界もまた厳しいものです。大鵬関が横綱になったとき、引退を決意したそうです。大関までは成績の良さとして格付けが変わりますが、横綱には降格はなく成績が悪ければ引退に追い込まれてしまいます。金星を与えることは横綱の権威に関わります。人生で失敗が許されないうとき、緊張感を維持して努力しなければなりません。今年、進学・就職した未来を担う方たちはまさに今、緊張を抱きながら苦勞の坂を上っているかもしれませんが、若いときは失敗も大切な勉強です。さまざまな可能性を大事にしなが、楠のように新芽を出して成長し、故郷である串間に錦の旗を上げてほしいと願っています。

